

げんさい楽座特別版<東日本大震災から6年>

『命を守る言葉～東日本大震災初動報道から～』

多くの人命が失われ、未曾有の被害をもたらした東日本大震災から6年が経過するのにあわせ、清流の国ぎふ 防災・減災センターでは、げんさい楽座特別版として、『命を守る言葉～東日本大震災初動報道から～』を開催します。

地震発生直後から、テレビの緊急報道番組で全国放送を担当した横尾泰輔アナウンサーは、人と防災未来センターの特別研究員として、自身の放送を分析するとともに、当時被災地で放送を視聴・聴取していた住民が情報をどう受け止め、どう行動したかを調査するなど、震災報道研究を行ってきました。

今回のげんさい楽座特別版は、当時のニュース映像とともに、研究者の視点から、どのような思いで未曾有の災害を伝え、避難を促すためにどんな呼びかけをしたのかを振り返り、震災報道研究を踏まえた「災害から命を守る言葉」とは何かについて考察します。

- 1 日 時 平成29年3月13日(月)
14時00分～15時30分(予定)
- 2 場 所 岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室(大)
(岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階)
- 3 内 容 『命を守る言葉～東日本大震災初動報道から～』
横尾泰輔 人と防災未来センター特別研究調査員
(NHKアナウンサー)
- 4 参加料 無料
- 5 参加方法 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。
- 6 その他
 - ・会場には、無料駐車場はありません。
 - ・会場付近の有料駐車場を利用した場合の駐車料金は、参加者で負担していただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

清流の国ぎふ 防災・減災センター 担当：高橋

電 話：058-293-3890 / FAX：058-293-3891

電子メール gif196@gifu-u.ac.jp

住 所：〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学地域減災研究センター内